東鉄技術フォーラム 2026

菱井工業株式会社 登壇報告

環境配慮型クレーン製造と脱炭素への挑戦

2026年5月13日に開催された「東鉄技術フォーラム2026」にて、菱井工業株式会社は登壇企業として参加し、脱炭素社会の実現に向けた取り組みについて講演を行いました。

菱井工業では、2024年にパリ協定に基づいたSBT認証を取得、2025年大阪府脱炭素経営宣言も行い業界に先駆けて脱炭素鋼材を使用したクレーン製造にシフトしてまいりました。東京製鐵様の脱炭素鋼材「ほぼゼロ」を使用した日本第1号となるクレーンも菱井工業関東営業所に据付し、その他メーカー様全社に対応した脱炭素鋼材を使用したクレーンも日本で初めて製造させていただくなど「脱炭素への取り組み」を強化しております。

01 脱炭素鋼材への転換

高炉鋼材から電炉鋼材、さらに脱炭素鋼材(ほぼゼロ)へ転換することで、年間最大4,560tCO_2排出削減を実現すると試算し、環境負荷を大幅に削減できるようシフトを開始しています。

年間最大 4,560t の CO_2排出削減とは

乗用車 約990台分 ／ スギ約32万本分 ／ 約1,500世帯分の年間排出量に相当

乗用車
約990台分

スギ約32万本分

約1,500世帯分の
年間排出量に相当

02 四国工場 × 海上輸送によるCO_2削減

2025年開設の四国工場では、バース併設による海上輸送を導入。陸送から海上輸送へ切り替えることで、輸送時のCO_2排出量を軽減することができます。

愛媛〜関東間の海上輸送への転換の場合、
約840t のCO_2削減を実現が可能です。

03 SBT認証取得と環境経営

菱井工業は2024年にSBT認証を取得。
早期から脱炭素への改革を進め、環境配慮型クレーン製造のリーディングカンパニーとして持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

SCIENCE BASED TARGETS
DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

SBT 認証取得（2024年）

04 東大阪モノづくり大賞 銀賞受賞

脱炭素鋼材を活用したクレーン製造への取り組みが評価され、2026年 東大阪モノづくり大賞「銀賞」を受賞しました。

最後に東京製鐵様の CSuO（チーフ・サステナビリティ・オフィサー）の小林幸子様と記念撮影をさせていただきました。

今後も菱井工業株式会社は、環境負荷低減と高品質なモノづくりを両立し、
持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

参考記事：https://news.yahoo.co.jp/articles/f8da9c1d86b2b7683237d1cc7fdaee8d4fb16269